英検準2級プラス 第20回 解説

1 短文の語句空所補充

(1) 正答 1

helpful

意味・語法：親切な・役立つ

文意と解法：店員が親切にサイズの合う靴選びを助けてくれた。

(2) 正答 4

unexpected

意味・語法：予期しない

文意と解法：予想外の嵐で安全に移動できず旅行は中止になった。

(3) 正答 2

analyze

意味・語法：分析する

文意と解法：実験が仮説を裏付けるかを判断する前にデータを分析する。

(4) 正答 1

permission

意味・語法：許可

文意と解法：他人が撮った写真を使用する前に許可を得る。

(5) 正答 3

atmosphere

意味・語法：雰囲気

文意と解法：静かな音楽と柔らかな照明で落ち着いた雰囲気がある。

英検準2級プラス 第20回 解説

1 短文の語句空所補充

(6) 正答 1

introduce

意味・語法：導入する

文意と解法：来月、全社員対象の新研修を導入する。

(7) 正答 3

accurate

意味・語法：正確な

文意と解法：地図に載る道路の一部が閉鎖済みで、もはや正確でない。

(8) 正答 3

patience

意味・語法：忍耐

文意と解法：上達が遅いこともあり、楽器習得には忍耐が必要である。

(9) 正答 2

summarize

意味・語法：要約する

文意と解法：各段落の要点を短文1つでまとめる課題である。

(10) 正答 3

distinguish

意味・語法：区別する

文意と解法：色で清潔な道具と洗浄が必要な道具を見分ける。distinguish between A and B。

英検準2級プラス 第20回 解説

1 短文の語句空所補充

(11) 正答 4

to complete

意味・語法： ~ すると約束する

解法：promise to do = ~ すると約束する。to不定詞を取る。

文意：Ayaは次の部会までに船旅の報告を完成させると約束した。

(12) 正答 2

translated

意味・語法：翻訳してもらった

解法：have + 物 + 過去分詞で、物を ~ してもらう。copy は翻訳される側。

文意：Ayaは船旅の報告の写しをボランティアに別の言語へ翻訳してもらった。

(13) 正答 2

for

意味・語法： ~ に責任がある

解法：be responsible for + 名詞・動名詞で担当責任を表す。

文意：Ayaは船着場の訪問者全員の退出を確認する担当である。

(14) 正答 3

Although

意味・語法： ~ だけれども

解法：初訪問という不利な条件と、簡単に見つけた結果を逆接で結ぶ。

文意：Ayaは船着場への初訪問だったが、明快な表示で部屋を簡単に見つけられた。

(15) 正答 4

which

意味・語法： ~ を含む物

解法：先行詞 folder を説明し、contains の主語となる関係代名詞 which。

文意：これは船着場訪問の計画が入っているフォルダーである。

英検準2級プラス 第20回 解説

1 短文の語句空所補充

(16) 正答 3

enough

意味・語法：十分な数の

解法：enough + 複数名詞で必要数があることを示す。nobody had to stand が手掛かり。

文意：船着場には全員分の椅子が十分にあり、誰も立つ必要がなかった。

(17) 正答 4

carry out

意味・語法：実施する

解法：carry out a survey = 調査を実施する。質問を準備したという説明と一致。

文意：学生は船着場への移動方法を調査し、質問を用意した。

復習のポイント

正答を入れた文を読み、語句のまとまりと前後の論理を確認しましょう。前置詞・動名詞・比較などが問われる設問では、訳だけでなく文法上の形も説明できるようにします。

2 長文の語句空所補充

A Ticket for the Next Visitor

(18) 正答 2

might discourage the people it was meant to help

詳しい私的事情の説明が、支援対象の人をかえって遠ざけていた可能性。

(19) 正答 1

Thus

数量の制約を明示したので、計画前に限界を理解できた。

(20) 正答 1

included thinking about the experience of applying

申請時の負担や尊厳も含めてアクセスを考える必要がある。

段落ごとの内容

第1段落：無料招待券の詳しい事情説明が申請を妨げている可能性があった。

第2段落：個人の物語を求めず、月の数量制限と必要な連絡情報だけで申し込めるようにした。

第3段落：利用が増え、後の購入を成功条件とせず、提供方法の重要性を学んだ。

2 長文の語句空所補充

The Class Plant on Holiday

(21) 正答 4

everyone had assumed someone else was responsible

担当の思い込みが食い違い、誰が世話するか決まっていなかった。

(22) 正答 4

connect regular action with observation of conditions

予定と記録に加え土の状態を見ることで、行動と必要の判断を結び付けた。

(23) 正答 2

In other words

配置や代替連絡の手配を、アクセスと連絡の事前確認として言い換えている。

段落ごとの内容

第1段落：植物の世話を互いに別の人がすると思い込み、水やりが抜けた。

第2段落：担当日・記録・土の確認を決め、定期作業と状態への判断を合わせた。

第3段落：入館可能な場所と代替連絡先を確認し、実行できる計画にした。

3A Eメールの内容一致

(24) 正答 1

The boat has a fixed time to pass a lock.

第1段落。決まった時刻に水門を通るため、遅刻者を待てない。

(25) 正答 3

A light raincoat and a packed lunch.

第2段落。雨具と弁当を持参し、大きな傘は使えない。

(26) 正答 4

The school can choose another date or a refund.

最後。朝に連絡を受け、日程変更か返金を選べる。

メールの内容

第1段落：6月11日9時10分に下の船着場集合。乗船準備後、水門の時刻に合わせ出発する。

第2段落：軽い雨具・弁当・鉛筆を持参。大傘や散らばる画材は不可。

第3段落：小雨は実施。危険なら7時30分までに連絡し、変更か返金を選択。教員携帯を事前に送る。

読解の確認

申し込みや連絡の期限、実施日、集合と開始、持参する物と主催者が用意する物を区別する。条件付きの変更や代替案についても、誰が何をするのかを本文に戻って確認する。

3B 説明文の内容一致

The Report That Came Back to the Class

(27) 正答 2

A specific explanation of how students' findings were used.

第1段落。お礼だけで、調査がどう使われたか分からなかった。

(28) 正答 2

Which kinds of information would be useful.

第2段落。場所・時刻・種類など役立つ情報を事前に示した。

(29) 正答 1

It would obstruct delivery access.

第3段落。搬入の経路をふさぐため別の位置を検討した。

(30) 正答 3

Other conditions had changed too.

最後。天候や人数も変化し、全てを自分たちの成果とは断定できない。

(31) 正答 1

The complete process linking inquiry, response, and later observation.

結論。問い・証拠・理由付き応答・事後確認の全過程を重視した。

3B 本文の内容確認

The Report That Came Back to the Class

第1段落：駅前のごみ調査で、生徒は報告後に何が起きるかを知りたがった。

第2段落：調査前に役所と必要情報を相談し、調査範囲の限界も記録した。

第3段落：ごみ箱移設につながる案と搬入を妨げる案に具体的な応答があり、別案も考えた。

第4段落：再観察で他要因にも注意し、調査から公的判断・事後確認へ続く過程を学んだ。

読み直しのポイント

最初の目的、その後分かった事実、対応や変更、最後の結論をつなげて読む。正しい選択肢は本文の言い換えになっていることがある。本文の一部分だけが合っていても、時期・対象・理由が違えば選ばない。

4 英文要約

解答例（28語）

Parcel lockers reduce missed deliveries and let residents collect packages conveniently. However, space and package sizes are limited, and lockers must be located where residents can reach them.

要約する内容

導入：仕組み・取組

Some towns provide secure lockers where delivery workers can leave parcels. Residents receive a code and collect their package when convenient instead of waiting at home.

利点

This can reduce repeated delivery attempts and help people who are away during the day. Several parcels may also be delivered at one location, making the route simpler.

課題・注意点

However, lockers have limited space and cannot hold every size of package. Residents also need a convenient way to reach them, so their location matters as much as the technology used to open them.

答案の確認

仕組み・利点・課題を偏りなくまとめる。細部の例を全て列挙せず、自分の賛否や本文にない主張を足さない。25～35語に収め、主語・動詞・単複・綴りを見直す。

5 英作文

Do you think towns should install more lockers for parcel deliveries?

賛成の解答例（55語）

Yes, I think they should. First, people who work away from home can collect parcels at a suitable time instead of missing deliveries. Second, several packages can be delivered to one place, which may save drivers time. Towns should choose locations near everyday routes so that collecting a parcel does not require an extra journey.

反対の解答例（55語）

No, I do not think more lockers are always necessary. First, they take up public space and may be inconvenient for residents living far away. Second, large packages cannot fit inside ordinary lockers. Delivery companies should improve communication and offer different delivery choices, rather than expecting one type of collection point to meet everyone's needs.

理由の構成

どちらの立場も可能です。解答例では立場を示してから First と Second で異なる2つの理由を述べ、具体的な説明を加えています。自分で書くときも、同じ理由の言い換えを2つ並べるのではなく、別の観点を選びます。

最終確認

50 ~ 60語 / 質問に合う立場 / 理由を2つ / 短い具体的な説明 / 主語と動詞の一致。解答例は一例であり、同じ表現を使う必要はありません。